

●株式会社 四国電水

所在地 丸亀市飯山町下法軍寺 464-8

業種 建設業

事業概要 電気工事、水道工事、土木工事、衛生工事、空調工事、消防関係

従業員数 4人（男性3人、女性1人）

育児休業取得期間 平成29年7月に10日間

Q. 奨励金制度を利用しようと思ったきっかけは？

A. わたしたちの仕事には危険が伴うので、従業員には自身の健康や家庭のことでなるべく心配事がないようにしてほしいと思っています。また、会社としても、従業員の顔色が悪くないか、元気がなくなっていないかなど、常に気にしています。

現在二人の男性従業員には小さい子どもがいるため、雑談で子どもや家庭のことをよく話しています。その中で「昨夜は子どもが夜泣きをして、十分寝られなかった」などの話を聞くことがあったので、有給休暇の取得を促していました。しかし本人は遠慮して休もうとしないという状況でした。

このような時に、市の奨励金制度のことを知りました。最初は「申請手続きが面倒そう」と思いましたが、改めて、この機会に男性従業員が育児休業を取得しやすい制度を整えようと思い、利用することにしました。

Q. 奨励金制度を利用する際に困ったことはありますか？

A. 支給要件の一つに、「次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、都道府県労働局長に届け出ていること」というものがあります。わたしはこの法律や計画についてまったく知らなかったもので、最初は戸惑いました。しかし調べてみると、我が社でも策定できそうな計画だと思い、今回、取り組みました。

結果的に、一般事業主行動計画を策定して良かったと思っています。子育てと仕事について全員で話し合うきっかけになりましたし、「育児休業は取得するもの」という認識を全員が持てるようになりました。

Q. 今回、男性従業員の一人が育児休業を取得して、ご本人やほかの従業員の方が気づいたことなどを教えてください。

A. 育児休業を取得した男性従業員は、「妻が喜んでくれた。自分自身も心に余裕ができた」と話していました。

一方、現場としては、一人休むと正直大変です。しかし、「後輩が育つ」という点ではいい機会だったと思います。若い従業員は、先輩がいるとどうしても頼りがちになりますが、先輩が10日程度休むことが分かっていると、それまでに手順を詳しく聞いたり、自分で何とかしなければならないという意識が生まれたりしたようです。

また、従業員一人ひとりの存在がどれほどありがたいかということを、わたしたち全員が再認識しました。そのため、育児休業からの復帰後は、本人もほかの従業員も、お互いに感謝する気持ちを持てたと思います。